

速度等取締り指針

上越警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	重点場所	規制速度
国道253号	8:00~18:00	三ツ屋地内~浦川原区顕聖寺	50キロ/40キロ
国道18号		鴨島地内~妙高市境界	法定
主要地方道新井柿崎線		頸城区~妙高市境界	50キロ/40キロ
県道春日山城直江津線		国府3丁目地内~春日山町1丁目	40キロ

上越警察署の交差点関連違反(信号・一時不停止・横断歩行者妨害等)取締り重点

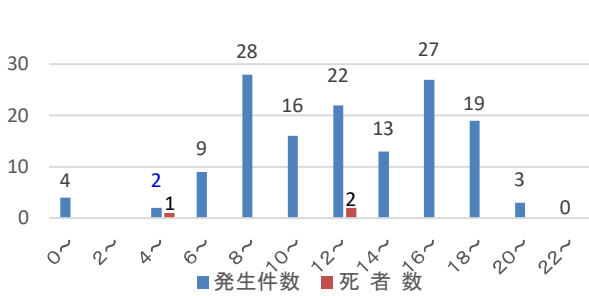
重点場所	高田地区、直江津地区、有田地区、春日山地区
重点時間帯	7:00~20:00

★ 重点以外の場所・時間帯であっても、取締りを実施することがあります。

上越警察署管内における交通事故実態

※ 過去3年(令和5年~令和7年)の4月~6月期に発生した人身交通事故143件の分析結果

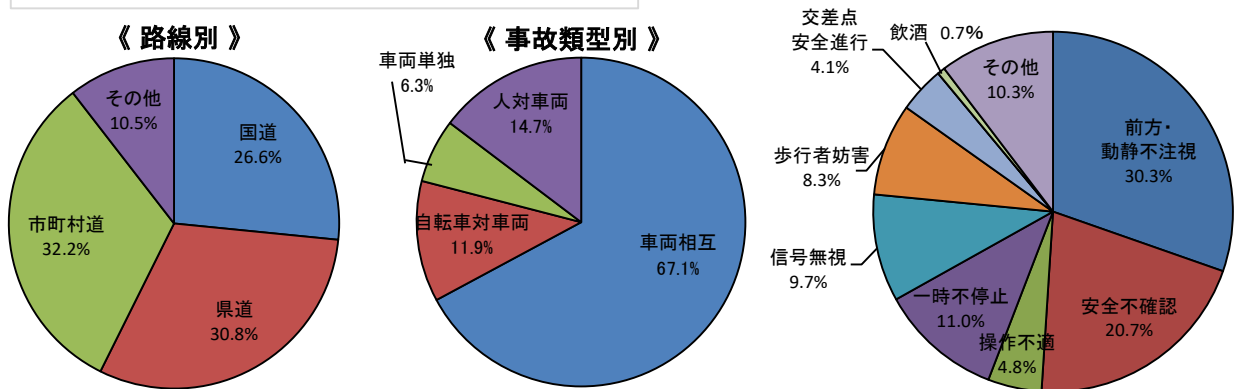
時間帯別発生状況 過去3年(4月~6月)



【特定事故】

・高齢者事故	63件(構成率 44.1%)
・子供事故	15件(構成率 10.5%)
・歩行者事故	21件(構成率 14.7%)
・横断歩道歩行中事故	10件(構成率 7.0%)
・自転車事故	19件(構成率 13.3%)
・交差点事故	83件(構成率 58.0%)

《事故当事者違反別》



上越警察署管内における交通事故発生状況(令和7年中)

発生件数190件(前年比-6件) 死者数4人(前年比-1人) 負傷者数212人(前年比-12人)

- ・ 高齢者事故は96件(前年比-3件)で、全事故の50.5%を占めています(県平均は44.7%)。
- ・ 子ども事故は15件(前年比±0件)で、全事故の7.9%を占めています(県平均は4.8%)。
- ・ 歩行者事故は33件(前年比-7件)で、全事故の17.4%を占めています(県平均は18.4%)。
- ・ 自転車事故は18件(前年比-7件)で、全事故の9.5%を占めています(県平均は10.6%)。
- ・ 交差点事故は118件(前年比-2件)で、全事故の62.1%を占めています(県平均は60.3%)。

歩行者・自転車・交差点事故等いずれも減少していますが、交差点事故が高い割合を占めています。

その他の交通指導取締り要点

【交通事故の現状等】

令和7年中は発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年と比べて減少しました。過去3年間の4月~6月期は、交差点事故と高齢者事故の割合が高い傾向が見られます。また、車両相互の事故が67.1%となっています。

【交通指導取締りの要点】

- 歩行者等の保護を目的に横断歩行者妨害を中心とした交通指導取締りや、歩行者・自転車乗りに対する「オレンジカード(交通安全指導カード)」等を活用した指導を実施します。
- 生活道路では、取締りに加えてパトロール活動を行い、安全対策を推進します。
- 事故多発時間帯に国道18号、山麓線等の主要幹線道路でレッド警戒(赤ランプの点灯)を行います。
- 管内の飲酒運転防止のため、ミニ検問を中心とした飲酒運転取締りを強化します。
- 新入学期を迎えることから、通学路の安全確保を最優先に街頭活動を推進します。